

白鷹の魅力に触れて・感じて・大満喫！ お試し移住ツアー「極寒」を開催

2月15日から16日にかけて白鷹町の冬の暮らしを体験するお試し移住ツアー「極寒」が開催され、首都圏から3名が参加しました。

初日は、のどか村でかもちづくり体験や紺野農園（紺野伊久雄社長）のハウス内でハウレンソウやカブ、くきたちの収穫体験を行いました。夜は先輩移住者である田勢秀康さんが開いたゲストハウス「353 KUR OGAMO」に宿泊。自分たちで収穫した野菜を使い、芋煮や冷汁などの郷土料理体験の後、田勢さんを含む先輩移住者の方々と交流を行いました。

翌日は空き家見学と町内案内を行い、参加者は「自然が豊かで食べ物も豊富でおいしい。素敵な町だ」と町と人の魅力を感じていきました。



地元の方（手前）とぜんまいの塩づけを調理する参加者（奥）

白鷹町のおもてなしを満喫していただきました 台湾観光ツアーが町内を観光

2月15日、白鷹町国際交流協会（竹田寛治会長）が台湾の旅行エージェント「漢陽旅行社」のツアー受入（26人）を行いました。国際交流協会は、インバウンドを誘致し文化交流、経済活性化を目的に、主に台湾の旅行エージェントに向けたプロモーション活動を行っており、昨年10月には、佐藤町長も同行しトップセールスを実施しました。今回はその成果として実現した初のインバウンドツアー受入となりました。

ツアー客の皆さんはパレス松風で餅つきを体験し、初めて味わう餅の味に舌鼓を打ったあと、どりいむ農園直売所へ移動し、干し柿などの買い物を楽しんでいました。国際交流協会会員の皆さんとの交流も深まり、今後のさらなる受け入れ拡大に向け期待が高まります。



1. パレス松風で昼食をとった後に集合写真。昼食前には餅つきも行われました
2. どりいむ農園で白鷹町の特産品を購入。特に干し柿が大人気でした

元気いっぱい小学校に通ってね！ よつばこども園園児にミニランドセル

2月18日、町内で活動しているクラフトクラブ「あみあみこみゆ」がよつばこども園を訪問。代表の高橋陽子さんより、年長児へクラフト紙で制作したミニランドセルが贈られました。

この活動は5年前より毎年行われています。製作期間は約1週間。「楽しいことをみんなでやりたいという思いから始まった」と話す高橋さん。「ランドセルに付けて、元気いっぱい小学校に通ってください」と園児に手渡すと、「ありがとうございます！」と答え、嬉しそうに受け取った園児たち。4月から始まる小学校生活がますます楽しみになったようです。



高橋さんから色とりどりのミニランドセルを受け取る園児

シニアもスマートフォンを使いこなす時代 シニア向けICTサークルを開催

2月5日、白鷹町中央公民館でシニア向けに毎月開催されているスマートフォンやタブレットの使い方を学ぶ「シニアICTサークル」が行われました。

この日は、電子決済のメリットと使い方の講座とスマートフォンやタブレットで撮影した写真をプリンターで印刷し、オリジナルフォトキーホルダーの作成を行いました。フォトキーホルダー作成では、お孫さんの写真や風景写真など、思い入れのある写真を選び、終始にぎやかな雰囲気で作業をすすめられました。参加者は「孫に素敵なプレゼントができる」「家でも作ってみたい」と楽しみが増えた様子でした。

※4月からの募集については25頁をご覧ください。



スマートフォンやタブレットの活用法を学ぶ参加者たち

オール白鷹で今年も素晴らしい天蚕紬が完成！ 白鷹の伝統工芸技術が集約された1反

2月6日、しらたか天蚕の会の皆さんによる天蚕紬お披露目会が行われました。しらたか天蚕の会では、天蚕の飼育から繰糸作業、反物に仕立てる織り作業までをすべて行い、オール白鷹の天蚕紬の製作に取り組んでおり、今回で4反目となります。一反を織り上げるのに必要な繭はおおよそ4～5千個。天蚕は屋外で飼育することから天候の影響などを受けやすく、その作業は大変難しいですが、会員の皆さんの努力と長年の経験で昨年に引き続き今年も一反の天蚕紬を完成させました。今年は「まるまなこ」と呼ばれる綾織で製作し、完成した天蚕紬を前に、改めてその美しさに魅了された様子でした。



皆さんの努力によって素晴らしい天蚕紬が完成しました

仲間と一緒に最高の作品を作りました！ 愛真こども園で卒園記念作品を制作

2月7日、愛真こども園ではひまわり組の園児たちが卒園を前に、最後の記念作品の制作に取りかかっていました。

段ボールや飲料の空き容器、大・小様々なサイズの牛乳パックを使い、なにやら顔や胴体、手、足などと思われるものをそれぞれの班に分かれて組立てていました。「何を作っているの？」と聞くと、「ひみつ！」と教えてくれない園児たち。完成が近づくと、なにやら巨大なロボットのようなものが…。さて、一体なにが完成したのでしょうか。

完成した作品はこども美術館(愛真こども園敷地内)に3月21日(土)まで展示されています。ぜひ、園児たちの自信作をご覧ください。



何ができただかお楽しみ！こども美術館まで見に来てね！